



提案を優先した設計支援

取締役 製造本部長 鳥越 順蔵

令和2年9月に発足した菅内閣・第99代首相には新型コロナ禍のなか安心安全な生活と経済活動の正常化を期待されています。内閣の特徴はいくつか発表されておりますが、ひとつには改革という言葉がよく聞こえてきます。「改革とは従来の制度などを改めてより良いものにする」ことです。改革を継続し社会が豊かになればと思います。もう一つはデジタル改革、情報通信技術による改革です。効率化・合理化に寄与し働き方改革の実現や生活の改善が出来ることに期待が膨らみます。

本年も上期が終わりました。新型コロナの影響により売上の状況は対前年度から大きなマイナスとなっています。営業機会の低減、作業機会及び効率の悪化がおもな要因かと思えます。下期はそれを打ち破る行動が必要です。日々の行動として当社は以前より「改善提案」の制度があります。日々個人の着眼点で仕事に携わり合理化、効率化、コスト削減の意識を持ち、より良い会社にする目的があります。このような時こそ全社員ワンチームとなり改善に取り組み乗り切りたいと

思います。お客様へのアプローチは従来にない提案を意識しての活動が必要です。IT活用によるDxもその一つです。今後5G、6Gなど通信技術も飛躍的に進歩します。従来にない仕組みがこれからの設備提案には必要かと思えます。現状の導入事例ですが、タグによる所在確認や画像診断による警報処理、携帯通信網を利用した遠隔計測、監視、制御などが利用されています。

*Sigfox 利用による省電力かつ長距離での無線通信が可能な機器でIoT技術開発も着手しております。当社の設計担当者は新技術、立案技術、現場力を活かした提案設計を志しています。

下期は提案を優先した設計支援でお客様の設備関連の仕組みづくりに貢献し製造部全体で営業を支援し売上の最大化を目指したいと思えます。

*Sigfox とは…仏国 Sigfox 社で開発された通信方式です。非常に低速（100bps）ではありますが、低価格・低消費電力・長距離伝送の特長があるグローバルIoTネットワークです。日本では、京セラコミュニケーションシステム(株)が通信事業者としてエリアを構築しパブリックネットワークサービスを展開しています。

北陸新幹線 富山電留線新設工事

工事部 専任部長 吉田 健一

2022年度末 金沢～敦賀駅間開業に向け、石川県や福井県では北陸新幹線プロジェクトが進行中です。

今回、西日本電気システム(株)様から注文を受け 富山保守基地内(東アピタ向い)に富山電車留置線(通称電留線)を新設する電気工事を進めています。皆さんは富山に何故電留線が必要だと思えますか?実は現在の富山管内には富山駅が翌日の始発に向けて新幹線を留置(待機)させています。ところが敦賀まで新幹線が延伸することで運用する列車が増大します。すると 富山駅だけでは留置箇所が足りない大きな問題が出てきます。その為、富山保守基地内に新幹線留置場

を作ることによって、列車運用が出来る計画となっています。電留線が新設されるとそれに伴う乗務員宿泊場や列車を洗う温水JET、ポイントヒーターや融雪器等の運転設備が必要になります。昨年は支障移転が竣工し今年度は新設電気工事を行っています。

私達はJR様やネスコ様にご指導いただきながら関係者一丸となって安全第一でこれからも施工したいと思っています。



(昨年新設したポイント制御盤)



(新幹線留置場の様子)

入社して半年経ちました!

工事部 Y.A

私がこの会社に入社してからすでに半年が経ちました。少しずつ仕事にも慣れてきました。今年はコロナウイルスで大変な年だけど、仕事もちゃんとあり、自分が成長することができる年となりました。一番しんどかった現地は新豊根発電所のケーブル布設です。その時にこの仕事には体力がすごく必要だと思いました。なのでこれからは、体力をつけて仕事に耐えられるようにしたいです。また、慣れてきたといってもまだ覚えることがたくさんあるので頑張っていきたいと思えます。

今後の目標は、第一種電気工事士や一級電気工事施工管理士の資格を取ることです。仕事をしながらだと大変かもしれませんが、頑張りたいと思えます。そのためにこれからも努力をおしまず頑張っていきたいと思えます。

6月に紹介しました、「任して任さず」の第2段!

「任して任さず」

松下電工会長 丹羽正治著
東洋経済新報社

昭和22年、丹羽会長は敗戦混乱の中、松下電工の社長に就任した。当時の日本は財閥指定により松下幸之助が一切経営に関われない上、全く資金目途がつかない最悪な状態の中であった。

その時の社員へ向けての声明文より

その2

平時の社長就任は、お天気の好い日に御馳走の弁当を下げて、ハイキングに出掛ける様な晴れやかなものであり、之に比べて今回の社長就任は、大雨の夜に味方の安全な血路を開くための斥候兵の様なものだ。故に諸君の熱烈な支持協力と一致団結がなければ、社長は真平御免である。その斥候が下げてゆく懐中電灯の光が諸君の団結力であり、幹部諸君は雨合羽であり、長靴であり、眼鏡である。

どの会社も平穏なことばかりではありません。当社も厳しい時代を乗り越えながらも、次々と新しい難題にぶつかります。厳しい時、つらい時は社員の団結が最も重要であることを説いています。また、私達は会社に勉強にきている訳でも、まして遊びにきている訳でもありません。上に立つ人は部下が道を阻むことがあれば、きつい事、厳格な事もしっかりと言わなければならないと説いています。(M.T)

癒しのシルバーウィーク♪

製造部 課長 M.M

シルバーウィークに孫と一緒にファミリーパークに行ってきました。毎回なんですけど孫と自分たちは入場料は無料です。(祖父、祖母と孫は入場無料)娘一人だけが毎回入場料払ってます。(笑)

5歳と3歳の孫どちらも動物が大好きで毎回会うたびにファミリーパークに行こうって言ってます。新型コロナウイルスの影響で動物を触ったりすることはできませんでしたが、遊具で遊び、沢山の動物を見て十分満足してました。5歳と3歳のパワーとスタミナはとても凄いです。54歳の自分はとてもついていけません。帰りは孫たちが大好きなラーメンを食べてとても喜んでました。孫たちの笑顔で一日癒されました。

「ちょっと雑学」

10月26日は「柿の日」です。

1895(明治28)年10月26日に俳人・正岡子規が「柿食へば鐘が鳴るなり法隆寺」の句を詠んだことが由来となっています。ちなみに都道府県民1人あたりの柿の消費量ランキング(平成30年)では、1位が奈良県で7.95個、2位が宮城県7.25個、3位が岐阜県7.01個。全国平均は3.56個だそうです。気になる富山県は16位で2.52個でした。柿は、秋以外にはあまり見かけない果物なので、今が旬のこの時期にぜひ味わいたいものです。

～編集後記～



2020年もあとわずか!随分涼しくなりましたね。9月の末頃には明け方肌寒くて毛布を出しました。日中も日が差している時は多少暑さを感じますが、エアコンをつけなくても過ごせるようになってきて過ごしやすさに季節の変わり目を感じます。そして私が好きな読書のしやすい季節です!秋大好きです。最近本棚の整理をしましたらまだカバーや袋からすら出していない本が沢山出てきました。整理整頓。大切ですね。お出かけもしたいのですが、今年も読書の秋、満喫します!ちなみに10月27日~11月9日は読書週間です。今では電子書籍がありますのでスマホなどで気になった本のサンプルを読んで、気になったらすぐ購入もできます。機会があればちょっとのぞいてみてはいかがでしょうか。(Y.M)